

2024年12月14日

全国大学生生活協同組合連合会

専務理事 中森 一朗 様

公益財団法人 日本ユニセフ協会

会長 高須 幸雄



拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、第68回通常総会が開催されますことをお祝い申し上げます。全国大学生生活協同組合連合会のみなさまにおかれましては、平素よりユニセフの活動に多大なるご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

1979年の国際児童年より長年にわたり全国の生協のみなさまには世界の子どもと女性のより良い暮らしを実現するために貴重な募金をお寄せいただいております。みなさまの継続的なご支援が着実に成果として指標にも表れ、1990年に年間1,280万人だった世界の5歳未満児の死亡数が今では年間490万人と、減少し続けています。

しかし、各地で勃発する紛争、頻発する地震や洪水などの自然災害、大規模な難民・移民危機、食糧危機など、ここ数年の間に世界で起きた混乱は、子どもたちの生存状況を大きく揺さぶっています。特に、昨年紛争が激化したパレスチナのガザ地区では、故郷を破壊された100万人近い子どもたちが避難民となり、過密した避難所で不安や空腹に耐えながら、感染症の脅威にさらされています。

世界がいかなる状況にあっても、全ての子どもたちが「子どもの権利条約」でうたわれている権利を享受し、より良い環境で成長できるよう、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。末筆ながら全国大学生生活協同組合連合会のみなさまの益々のご発展と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

敬具